

たんたん♪

TEL 0261-72-7230 FAX 0261-72-7003
メールアドレス:syakyo@vill.hakuba.lg.jp
ホームページ :http://hakuba-syakyo.jp

台風19号をはじめとする自然災害で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。
1日でも早く落ち着いた生活を取り戻せますように…

全国の被害状況：91人死亡 4人行方不明 堤防決壊 71河川140か所 住宅被害 9万余 土砂災害 20都県
で805件 避難者2800人余 (2019.11.11 NHK NEWS WEB)

長野市は主に2地域でボランティア活動を行っています。(11月現在)
北部(豊野、長沼、古里地区) 南部(篠ノ井、松代、若穂地区)
詳細は長野県災害ボランティア情報「特設サイト」にて

<水害ボランティアに参加する場合の注意点>

- ◎服装は右図(レスキューストックヤード発行)を参考にし、ケガや病気を予防する。弁当・飲み物は各自持参する。
- ◎参加前に時間と場所を確認する。
(長野県社協のHP、長野市社協のHPなどから確認できます。)
- ◎ボランティア保険に加入する。
(白馬村の社協で加入できます。)

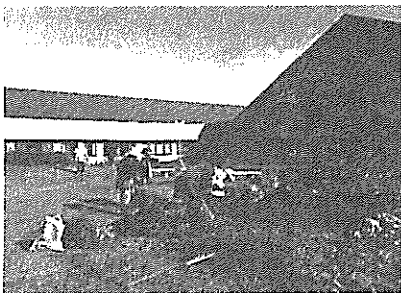


白嶺の花壇整備および施設見学会

11月6日10時から行われた花壇整備は、お天気に恵まれ12名のボランティアに参加いただきました。枯草を刈り取り、一輪車で運び出し花壇の中もすっきりとしました。まだまだ頑張っている花々もありましたので大切に残してきました。また、今年はチューリップの球根を沢山植えたので来年の春が楽しみです。はぎの苗も植えました。これからの厳しい冬を超えてどんな表情を見せてくれるでしょうか。そんな話をしながらみんなで楽しく作業が出来ました。(写真左・中)

白嶺の施設見学には山岸所長と鈴木さんが案内をしてくださいました。感染症予防のため、見学できる範囲は限られていましたが、普段なかなか聞けない貴重なお話を伺うことができました。参加者から何気ない素朴な疑問がたくさん飛び交い楽しく見学させていただきました。白嶺の職員の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。(写真右)

ボランティアの皆さん、お疲れ様でした!



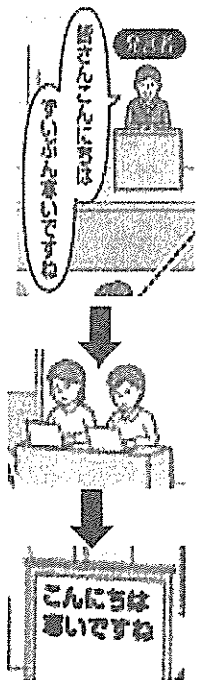
民踊同好会

私達、民踊同好会は、みんな音楽が好きで集まった仲間たちです。1年間を通して様々なボランティア活動にお声がかかり、行ける仲間たちで活動しています。内容は村民運動会、白嶺・メディア納涼祭、白馬三大祭りの白馬町盆踊り、八方祭りに参加させていただきました。

いたらない点などあるかと思いますが、私たちの踊りで、たくさんの人たちが一緒になって楽しんだり、元気になってくれたらと想って行っています。白馬村の伝統的な踊りが、代々受けつがれていけたらとの思いで、微力ながら頑張っております。



要約筆記サークル



講演会、行政説明会などで、話されている内容が次々と文字になってスクリーンに映し出される・・・のを目にしたことがあると思います。これは要約筆記といい、文字による通訳です。耳からの情報、音声が届かなくて、聞こえない人にとって、文字を読むことは聞くことと同じです。普通に聞こえる人にとっても、聞き逃したり、確認したいときにはとても助かります。

なぜ要約筆記というのか、それは話し言葉をそのまま逐一文字にするのでは話す速さに追いつけません。なので、「内容」を要約してから書くからです。聞きながら、要約しながら（頭の中で）書いていく・・・かなり高度な技術です。コトバは音声の時はいわば、ひらがなで話されています。それを瞬時に漢字にして書くのも、内容を間違いなく、分かりやすく伝えるためには大事なことです。そのために日々(?)勉強、練習です!!

高齢化社会では、文字通訳を必要としている人も増えています。一緒に勉強してみませんか、サークルはいつも開放されています。興味があってもなくても、ちょこっと覗きにきてみてください。歓迎します。(コーヒーあり)



声のポケットよりお知らせ

『声の広報』聴いてみませんか？

音声ボランティア・声のポケットでは、どなたでも「広報はくば」を音声で聞いていただけるように音楽CD「声の広報」を作成しています。毎月発行の「広報はくば」を8分に編集して1枚にまとめてありますので、ご自宅のCDプレーヤーで聞いていただけます。読むのがつらい方、ぜひお試しください。ふれあいセンター1階、社協窓口にあります。また、毎月、声の広報を聞きたいという申し込みにも対応させていただきます。お気軽に白馬村社会福祉協議会までご連絡ください。